

地域密着型サービス運営推進会議 報告書

① 施設名 グループホームきづきの家

② 日 時 令和 8 年 7 月 30 日（木）

③参加者

利用者家族	4 名	出雲市役所高齢者福祉課	1 名
地域の代表	0 名	グループホーム職員	3 名
利用者	1 名		
		合計	9 名

④議 題

- ・入居者状況・職員状況
- ・行事報告・今後の予定
- ・意見交換・その他

⑤会議内容

1) 入居者状況

入居 18 人 縁（男 1 名 女性 8 名）結（男 2 名 女性 7 名）

縁ユニットで入院された方が 1 名おられました。ペースメーカーの植え込みの手術の為の入院でした。5 月頃より、一時的に不正脈の為意識を失われる事が数回続き主治医の先生よりペースメーカーを入れたほうが良いではないかとの事で手術を受けられています。1 週間の入院で現在は退院されており元気で過ごされています。

発熱された方が 1 名おられました。特に、風邪症状は見られずコロナやインフルの検査は陰性でした。現在は回復されています。

職員の状況について

新規職員が入職しています。女性職員で、縁ユニットに配属です。現在は、指導期間も終わり夜勤も行っています。よろしくお願いします。

2) 行事報告・今後の予定

6 月・7 月の行事報告

遠足（日御碕）ドライブ

8月・9月行事予定
そうめん流し・敬老会

※その他、誕生会や個別の外出等行っています。

3) その他

○利用料金について

6月より、利用料の改定がありました。以前より、ご家族の皆さんにご負担いただいている介護職員等処遇改善加算の加算率の引き上げに伴うものです。介護事業所で働く職員の賃金向上や職場環境の改善を目的としています。また、物価高騰により食費についても8月より一日100円の値上げをさせていただきます。ご負担をおかけする形となり、申し訳ないですがその分入居者様にしっかりと関わり質の高いケアを提供することでお返し出来ればと思っています。現在、出来る限り入居者様やご家族のご希望や思いにお答えできるようまたご家族との時間を大切して頂けるようお手伝いできればと考えています。この6月～7月にかけても食事をしに回転ずしに出かけられたり、喫茶店にお茶を飲みに出かけられたり久しぶりに、ご自宅に帰られたり入居者様やご家族の思いに答えてきました。この後、スライドにてご紹介します。

○8月31日にハッピー号にて、カットの予定です。

最近の様子をスライドにて紹介しています。

4) 意見交換

(ご家族) スライドを見させて頂きました。それぞれの皆さんに役割のある生活や、希望をかなえて頂けるよう支援して頂きうれしく思います。質問ですが、7月～9月にかけて一般家庭には電気料金の補助がでるはずですが事業所にも出ていますか。

(施設) 事業所にも補助が出ます。

(ご家族) 敬老会についてですが、出来ればみんなで賑やかに祝いしたいと思っていますのでご検討お願いします。

(施設) コロナにより、昨年までは受賞のご家族にしか案内していませんでしたが今年はお家族皆さんにご案内できるよう検討しています。決まりしだい、ご連絡します。

(理事長) ご利用料金の値上げにより、ご家族の皆さんにご負担をおかけすることになり大変心苦しいですがご理解頂きますようお願いいたします。

介護業界では、変わらず人材確保が難しい状況です。その中でも、出雲市は人材

確保のために補助金を設置してくだり^さ前向きな取り組みをしてもらっています。行政も様々な取り組みで、人材確保に動いてくださっており心強いです。また、先日は熊本で大きな地震がありました。被害にあわれた方も、たくさんいらっしゃいます。きづきの家でも、いざというときの為にしっかりと備えをしておきたいと思います。

(出雲市) こちらの運営推進会議に、初めて参加しました。個別ケアに力を入れておられ、いいなと思いました。現在変わらず、介護人材の確保が大きな課題となっています。出雲市の取り組みとして、新しく出雲市で介護職員として働いて頂ける方に奨励金の交付や外国人材についても取り組んでいます。このきづき会さんでも、外国人材を採用し活躍されています。ぜひ、外国人材の方を見かけられましたら暖かく迎えて頂くとうれしく思います。今後とも、行政も現場の皆さんの声をしっかりと繁栄出来ればと思っていますのでよろしくお願いします。